

北陸農政局長賞受賞

地域の活性化は地域から～のむきの風向き、笑ゴマむき～

えぬびーおーほうじん

かい

受賞者 **NPO法人まちづくり のむきの会**

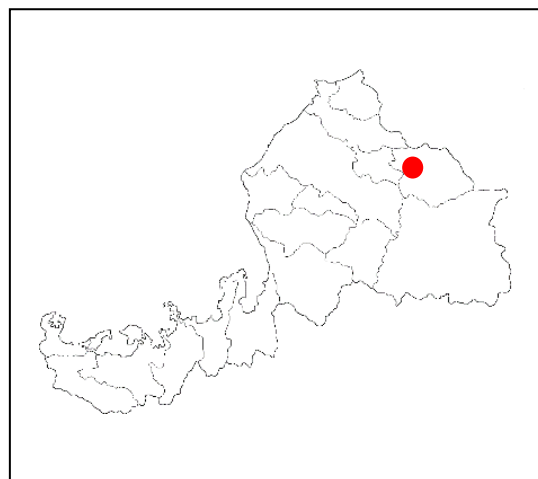
ふくいけんかつやまし の むきちょう
(福井県勝山市野向町)

■ 地域の概要

「NPO法人まちづくり のむきの会」が属する勝山市は、福井県の東北部に位置し、1,000m級の山々に囲まれた日本有数の豪雪地帯であり、勝山市のほぼ最北端に位置する野向町（人口 625 人、世帯数 209 戸）は 8 つの集落からなる歴史や文化等の資源が豊富な自然豊かな中山間地域である。

平成 14 年に設立された「野向町まちづくり推進委員会」では、古くから栽培され、生産者不足により消滅の危機に瀕していたエゴマを地域おこしのキーとし、地域が中心となり生産・販売体制を確立した。「自らの力で地元を活性化しよう、自分たちのまちは自分たちでよくしよう」という野向町民の自主精神の強さに後押しされた結果である。この取組を皮切りに動き出した各種活動の情熱が、農産物直売所の運営、さらに平成 28 年町民全戸参加型の NPO 法人の設立にまで発展した。

位置図



■ 主なむらづくりの概要

直売所を設置・運営し、地元農家との交流を図りながら、年 4 回のイベント、保育園児や小学生児童を対象とした収穫体験を行うことで、住民の生きがいや、やりがいの創出、食育活動にも貢献している。

「地域の活性化は地域から」をキャッチフレーズに、地域が一体となった継続的な取組は、地元の女性や若者を取り込み、確実に地域活動の維持発展、女性の社会参画、後継者の育成につながっており、新たなまちづくりの企画も生まれ、さらには地域外からの交流の機会も創出している。

